

ウクライナでの軍事紛争に関する声明

2022年3月8日

一般社団法人日本先天代謝異常学会
理事長 奥山虎之

ウクライナでの軍事紛争では子どもたちを含む犠牲者が出ており、また多くの人たちが難民として国外への避難を余儀なくされています。我々日本先天代謝異常学会はこの事態を憂慮するとともに、先天代謝異常に関連する医療の向上に寄与する学術団体として、先天代謝異常症を抱えた患者さんが適切な治療を受けられなくなること、新生児スクリーニングが受けられずに治療の機会が奪われてしまうことなども懸念しております。

我々は一日でも早く平和的な手段でこの混乱が收拾し、人々に元の平穏な生活が戻ってくることに願ってやみません。